

とち新聞

主筆 松山 明
(発行所)北海道足寄郡足寄町 とち新聞社 電話1351番
本紙購読料 1部35円 1ヵ月100円 1カ月前納1,000円

斉藤氏の辞退で宮口氏 を道議候補に 足寄での動き

明春の道議選にさいして
なんとか足寄町から候補者

を立とうと、五月二日に
林業会館での政治力結集協
議会の第一回会合で、満場
一致で斉藤昇氏(町議会議
議長、町建設業協会会長)の
立起を要請することになり
小林弘道、大滝弥助、嶺和
衛、大通健三氏らの代表者
が一月にわたって折衝を
つづけたが、斉藤氏の承
諾は得られず近く協議会を
ひらいてこのことを報告の
うえこんごの対策を協議す
ることになっていますが、斉
藤氏の辞退にともなう替り

の顔ぶれとしては宮口政雄
氏(町議会議務委員長、創
価学会十勝地区副委員長)
が有力視されています。
一、開発局や土木部の格付
がB級になったばかりの
大切な時期で事業に専心
しなければならぬ
二、当選は自信がもてない
三、家族が強く反対してい
る
などとみられますが、斉藤
氏は自身は早くから宮口氏を
推していたものです。

斉藤氏が社会党から自民
党へくがえしたように宮
口氏も自民党から公明党へ
転身した変り種で、創価学
会では道中で幹部クラス
で、昨午暮の衆議院選では
細野重利候補の選対参謀と
して実戦は体験済みで、道
議選には意欲をみせており
協議会さえまとまれば出馬
は決定的とみられています
基礎票はもろく管内の
学会票八千五百で、これに
地元が結集すれば当選圏に
近いとふんでいます。

本別から長谷川氏

本別町からはさきほどの
町長選において水元派の責
任者として開基いらいのジ
ンクスを打ち破って首尾よ
く水元町長二選をなしとげ
た長谷川義信氏(町議会議
議長)がその勢いに乗って着
町と同氏後援会幹部は長谷
川氏支持にまわっている
いわれ、近く朝日氏からの
党の機関を通じての立起者

朝日氏としては足寄町か
らでも本別町からでも自民
党の機関を通じての立起者
すすめものともみられていま
す。

○上記の三町における過
去三回の道議選得票にみる
ように、立候補者の地元、
近接町村の票が党派をこえ
てものをいうことで、岡崎
光三氏の場合も初陣で一万
三千七百四十六票で第四位
で当選したが、そのうち三
町での得票は一万一千百九
十二票もあつて当選を決定
的にしたこと、そのため
に歴戦の強剛の朝日昇氏が
落選のうき目にあつたこと
です。

宿命の両 町の対立

○上記の三町における過
去三回の道議選得票にみる
ように、立候補者の地元、
近接町村の票が党派をこえ
てものをいうことで、岡崎
光三氏の場合も初陣で一万
三千七百四十六票で第四位
で当選したが、そのうち三
町での得票は一万一千百九
十二票もあつて当選を決定
的にしたこと、そのため
に歴戦の強剛の朝日昇氏が
落選のうき目にあつたこと
です。

三町における 道議選の得票

	本別町	足寄町	陸別町
昭和34年			
岡崎光三	3418	6087	1627
朝日 昇	1473	422	446
堀田 毅	007	211	124
西島順三	59	83	144
石畑久成	44	21	69
渡部勇雄	1530	861	1053
林 秀憲	170	192	85
田守義明	79	21	61
昭和38年			
朝日 昇	3952	2512	1404
堀田 毅	574	769	244
西島順三	105	417	244
石畑久成	90	220	62
渡部勇雄	1504	1525	1222
美濃政直	361	1071	240
丸谷 保	970	655	194
福島 保	23	99	51
昭和42年			
朝日 昇	3733	2467	1402
堀田 毅	484	789	343
西島順三	165	819	203
石畑久成	533	317	226
渡部勇雄	1672	1640	1320
新村源雄	833	1656	310
福島 保	85	113	51

○このデンでゆくと三町
はおろか浦幌をふくめた四
町のなかから二人を立てて
はどちらか落選は必至で
そしてこの四町からより多
くの票をあつめた方がすべ
りこめるのではないかとみ
られます。

○その点、長谷川氏は本
別と浦幌の二町を拠点にし

新量表替 中古量 ぶすま張替

二段ヘッド 小林豊店
敷物一式 小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前 T四二八

労基法・労災・失保・健保の事務代行
労務管理・経営管理の指導・相談
各官公庁署提出書類の作成・手続
損害保険取扱代理、自賠責保険請求手続
厚生大臣・労働大臣・免許
社会保険労務士 豊田 労務経営事務所

造材

マツカラーチエンソー

スチール チエンソー

共 立 チエンソー

造林

イリノ 共立

日立 ロビン

建設

日立 マキタ

電動工具 神鋼

酪農

農業用絶対品

モーアグラインダー(研磨用)

神鋼印新型売り出し記念 30台かぎり

市価一万二千九百円を九千五百円に割引

造林道具 北の神印 鎌と鍬

ナタ類入荷

機械の修理は迅速低格 誠実本位
有限会社 鈴木鋸刃物店
足寄町大通り T 307